

## 平成28年度 第1回佐賀県交通渋滞対策協議会

### 議事概要

1. 日 時 平成28年8月8日（月） 14:00～16:00
2. 場 所 佐賀国道事務所 4F会議室
3. 議 事
  - (1) 規約の変更
  - (2) これまでの検討経緯について
  - (3) 佐賀県全体の取り組みについて
  - (4) 佐賀市街エリアの取り組みについて
  - (5) その他
4. 議事要旨
  - 主要渋滞箇所（一般道）の取扱（解除）（案）について、了承を得た。
  - 佐賀市街エリアの自転車利用の促進について、「佐賀市自転車利用環境整備実施計画」の策定（H28 予定）なども踏まえ検討を進めることとした。
  - 佐賀市街エリアの効果的なソフト施策について、交通ビッグデータを活用し検討を進めることとした。

以上

# 平成28年度 第1回 佐賀県交通渋滞対策協議会

## 目次

1. 本日の報告事項・議事内容	.....	1
2. これまでの検討経緯について	.....	2
3. 佐賀県全体の取り組みについて	.....	5
4. 佐賀市街エリアの取り組みについて	.....	11

平成28年8月8日

2. これまでの検討経緯について



3. 佐賀県全体の取り組みについて

最新交通データによる点検結果



4. 佐賀市街エリアの取り組みについて

佐賀市街エリアWGの結果報告

ソフト施策の検討方針

## 本日のポイント

### ポイント1

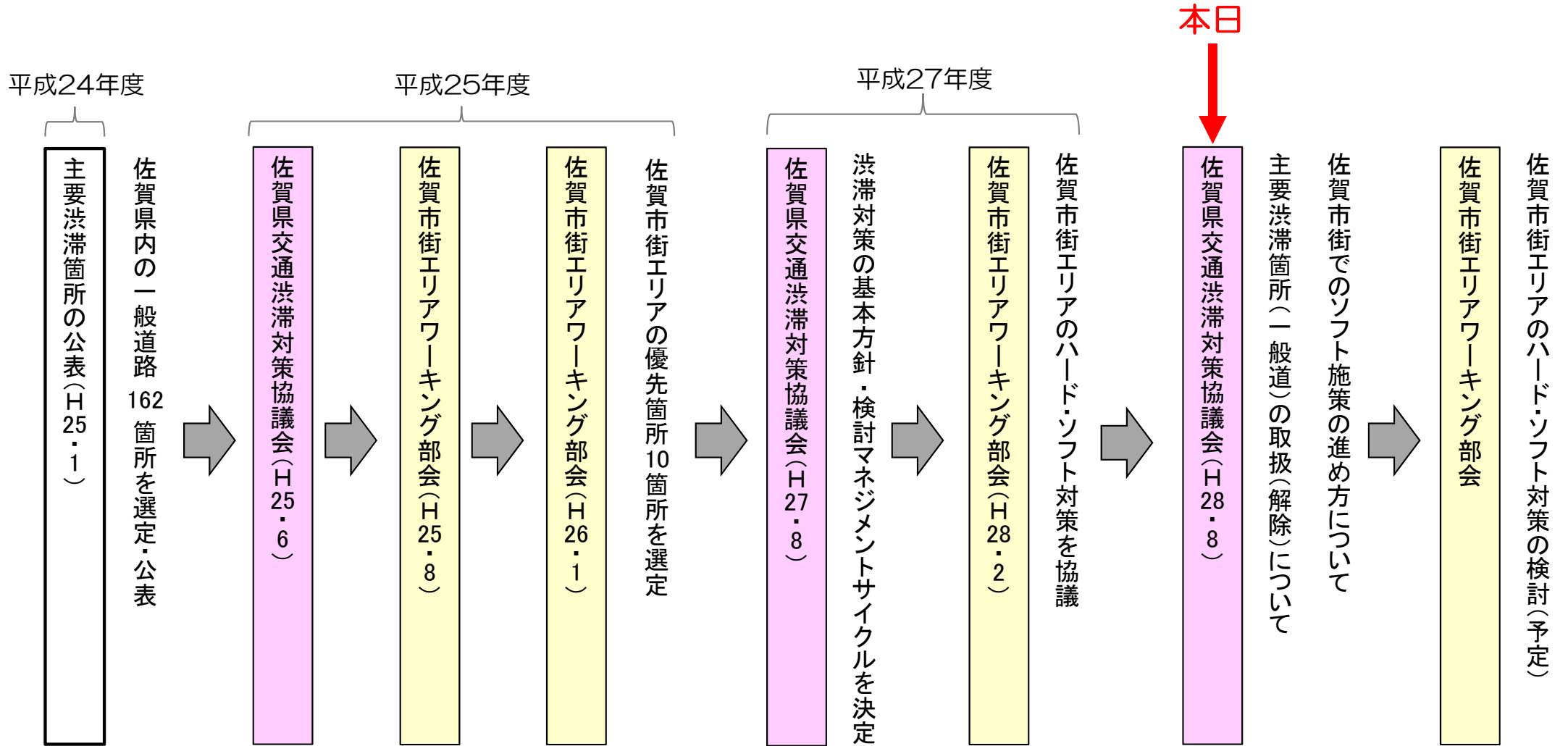
… 主要渋滞箇所(一般道)の取扱(解除)について

### ポイント2

… 佐賀市街でのソフト施策の進め方について

# 2. これまでの検討経緯

## (1) これまでの経緯

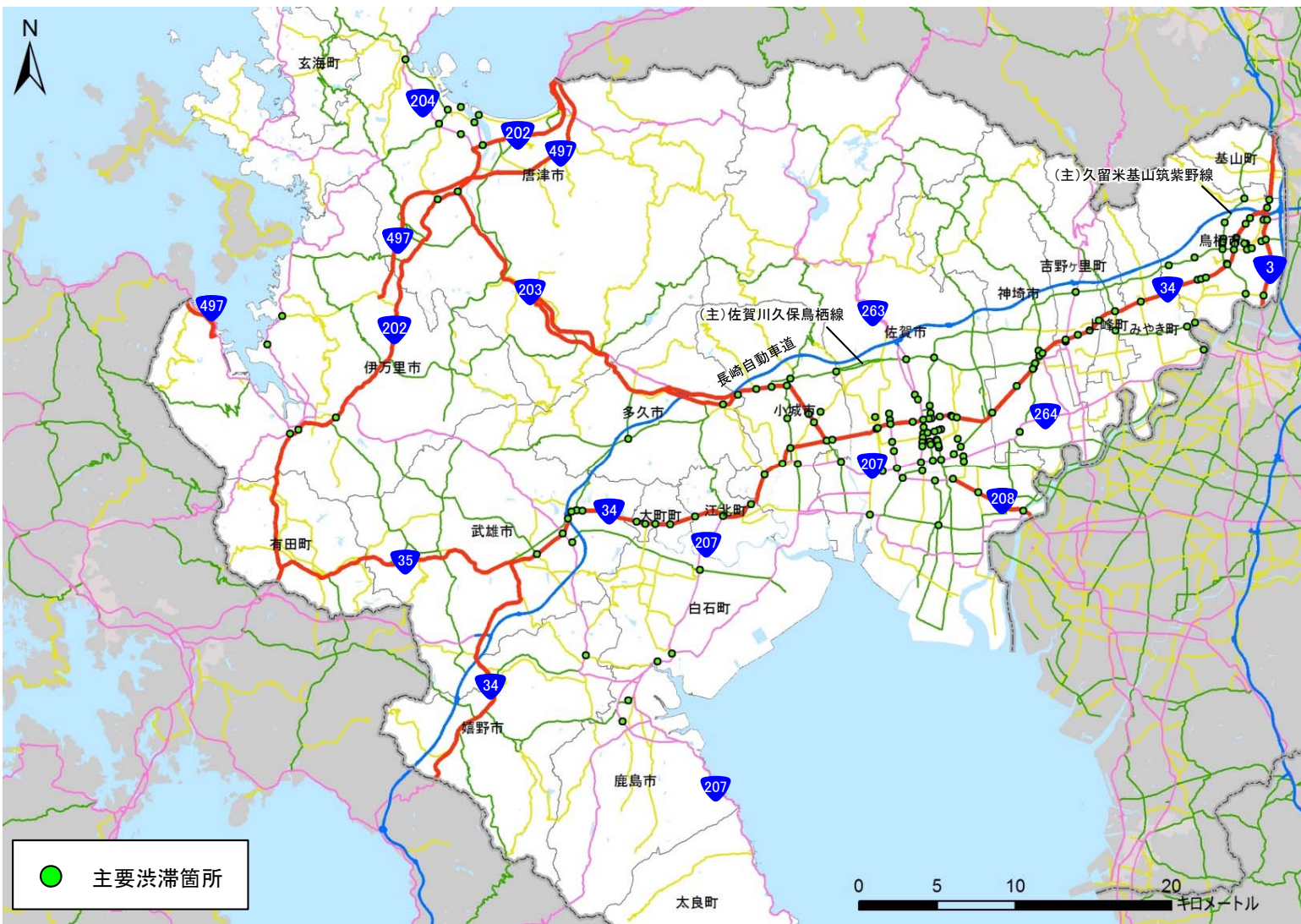


## 2. これまでの検討経緯

### (2) 主要渋滞箇所の選定結果

- 佐賀県内の主要渋滞箇所は、平成25年1月に、162箇所を選定・公表。
- 県内の主要渋滞箇所の約4割が佐賀市に集中。

#### 主要渋滞箇所の状況

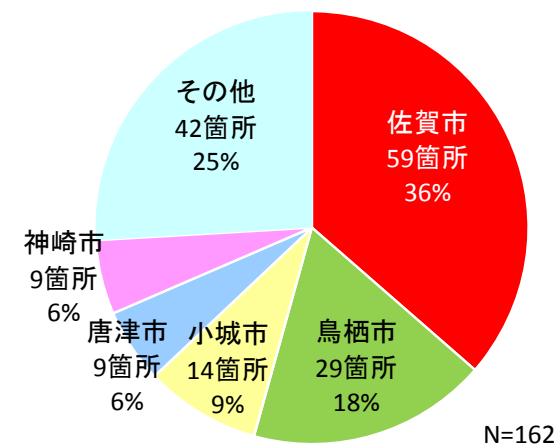


### 佐賀県内の主要渋滞箇所(一般道)

主要渋滞箇所数	集約区間数	箇所数
	162箇所	35区間 (77箇所)

箇所: 単独で主要渋滞箇所を形成  
 区間: 交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間

#### ■ 主要渋滞箇所の市町別内訳



## 2. これまでの経緯

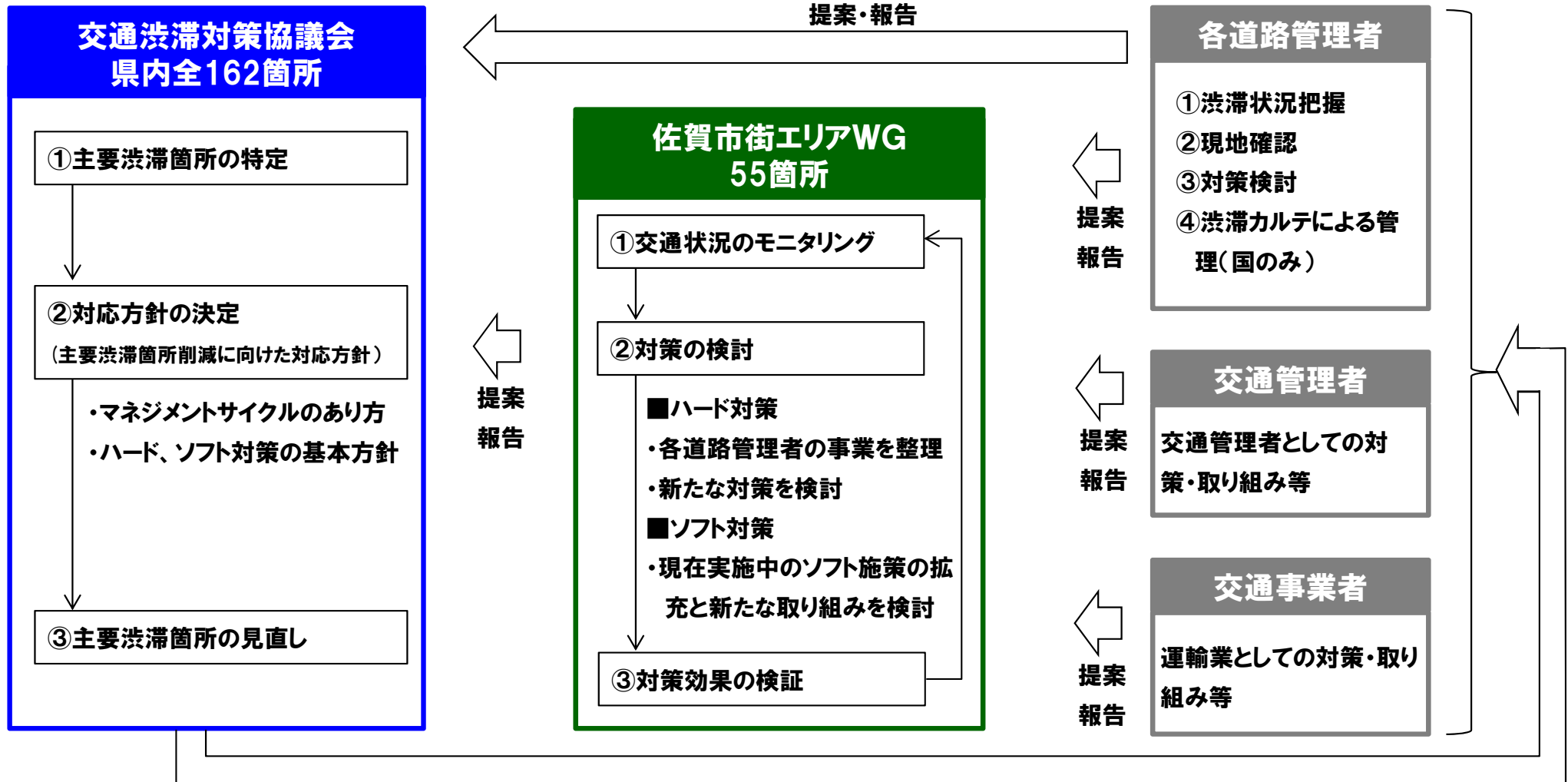
### (3) 役割分担と進め方

- 平成25年1月に公表した主要渋滞箇所について、渋滞状況を把握し、渋滞解消の実現を図ることを目的。
- 主要渋滞箇所の約4割が集中する佐賀市街では、エリアワーキングにおいて関係機関連携のもと、ハード・ソフト施策を検討中。

【協議会・WGメンバー】

- 道路管理者: 国、佐賀県、佐賀市、NEXCO
- 交通管理者: 佐賀県警
- 交通事業者: バス・タクシー協会、トラック協会

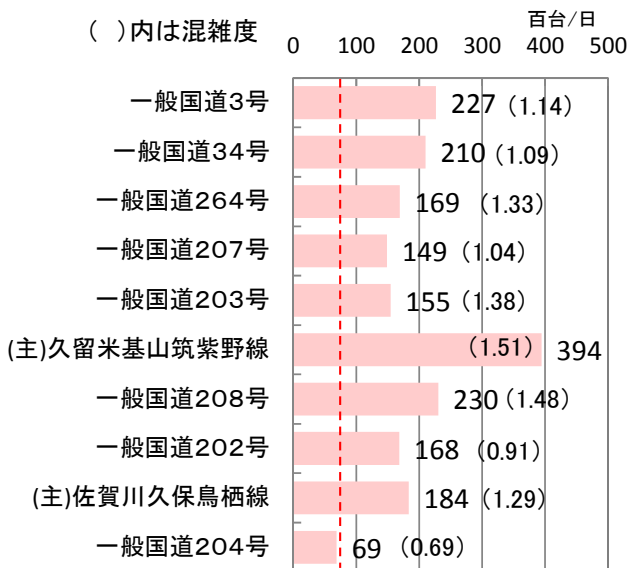
### ■各関係機関の役割と検討の流れ



## (1)佐賀県内全体における渋滞対策の基本方針

課題	佐賀市街地を中心に、物流・交通拠点が集積する鳥栖市、伊万里市、唐津市や福岡都市圏との都市間交通が多い。これらを結ぶ主要幹線道路では、交通容量不足が生じており、佐賀市には県内主要渋滞箇所の約4割が集中している。
基本方針	地域高規格道整備や現道拡幅による交通容量の拡大を図るとともに、交差点改良など局所的な対策やソフト施策による渋滞軽減への取組みを検証していく。

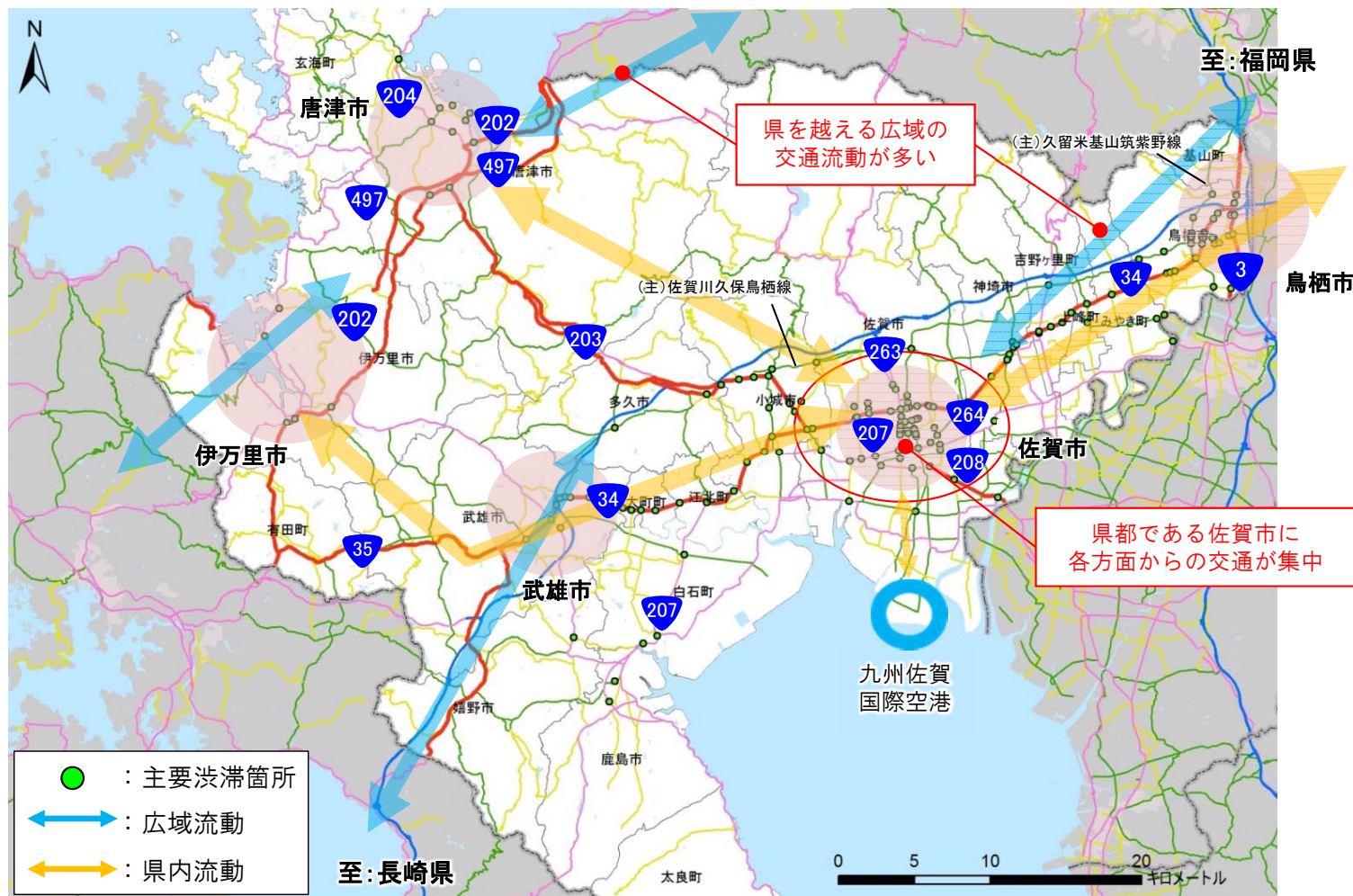
### 路線別の交通量と混雑度



県平均75百台/日(0.77)

※高速道路、地域高規格道路を除く  
資料：H22道路交通センサス

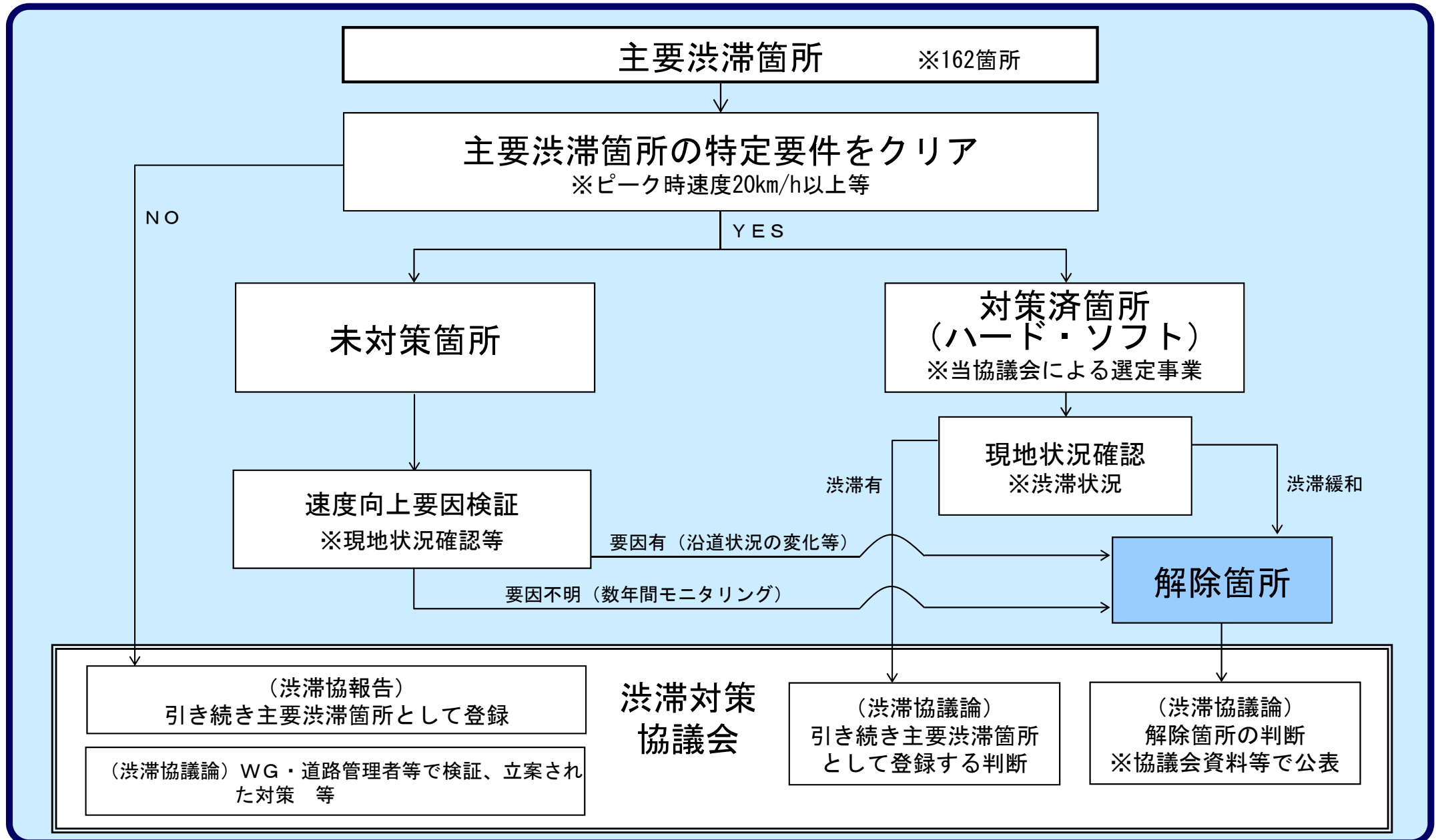
### 佐賀県全体の交通流動



### 3. 佐賀県全体

#### (2) 今後の主要渋滞箇所(一般道)の取扱(解除)について(案)

・主要渋滞箇所の解除については、最新のデータや現地状況等を確認し、各箇所毎に協議会で判断して解除を行う。

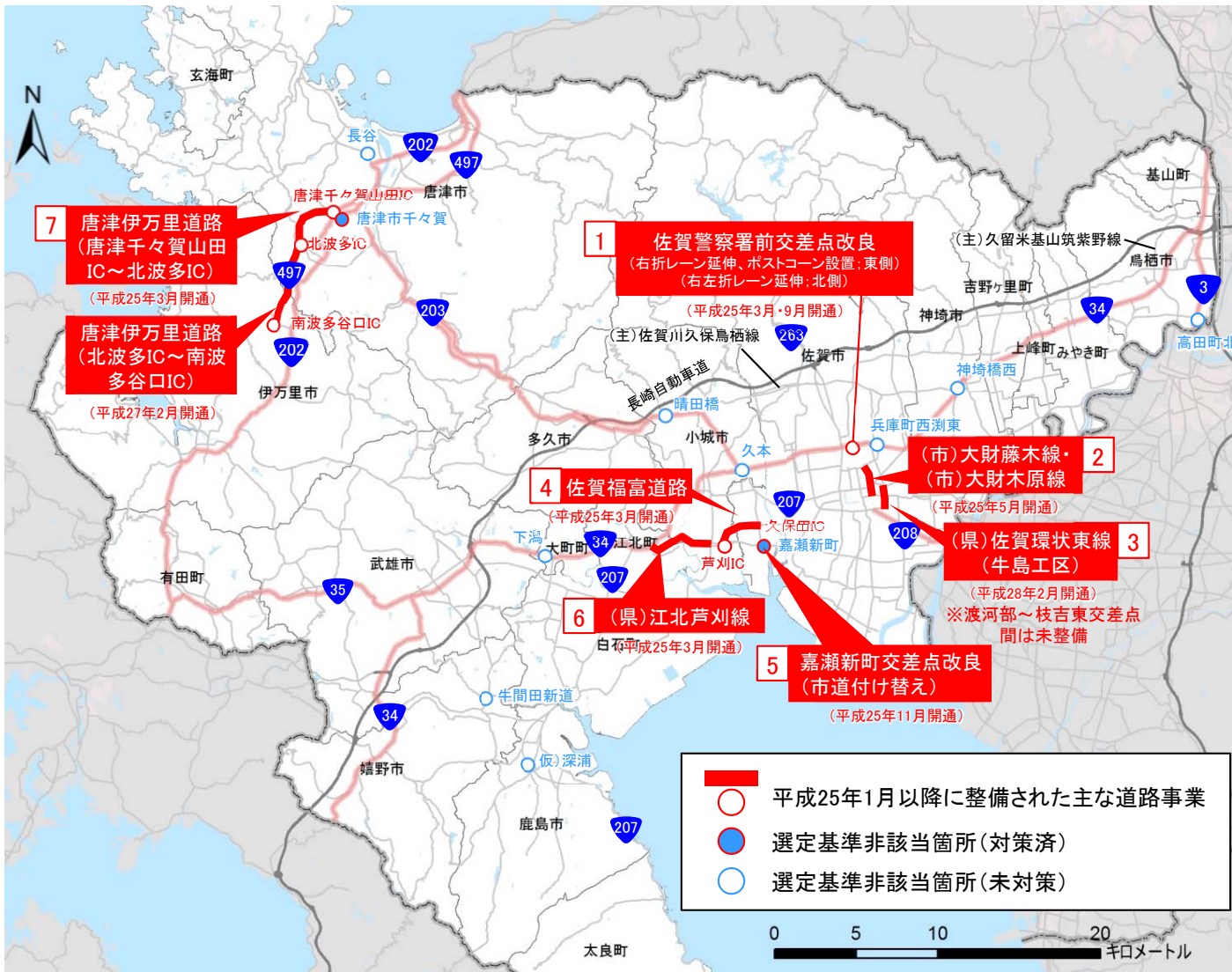




### 3. 佐賀県全体

#### (3)最新データによる点検結果(主要渋滞箇所162箇所を点検)

- 点検の結果、未対策箇所の9箇所で20km/h以上を確認。
- 対策済箇所(7箇所)について点検した結果、2箇所で20km/h以上を確認。
- 今後も経過観察を実施していくとともに、選定基準に該当しない箇所や対策が完了した箇所については、現地確認した上で、主要渋滞箇所の見直しを含めて検討していく。



#### ▼主要渋滞箇所(一般道)の選定基準

曜日・時間帯	選定基準
平日 朝 (7時～9時)	平均速度20km/h未満 ※いずれか一方でも 該当する箇所
平日 夕 (17～19時)	
休日 昼 (7時～19時)	

#### ▼主要渋滞箇所(一般道)の点検結果

主要渋滞 箇所数	選定基準非該当箇所数		
	計	未対策	対策済
162箇所	11箇所	9箇所	2箇所

※最新データ期間:平成27年9月～平成28年2月

#### 選定基準非該当箇所

No	路線名	交差点名	対策の有無
1	一般国道34号	兵庫町西洲東	未対策
2	一般国道3号	高田町北	未対策
3	一般国道203号	晴田橋	未対策
4	一般国道34号	久本	未対策
5	一般国道204号	長谷	未対策
6	一般国道34号	神埼橋西	未対策
7	一般国道34号	下湯	未対策
8	一般国道207号	仮)深浦	未対策
9	一般国道498号	牛間田新道	未対策
10	一般国道444号	嘉瀬新町	対策済
11	一般国道202号	唐津市千々賀	対策済

# 3. 佐賀県全体

## (4)点検結果の詳細と今後の方向性

- 主要渋滞箇所の選定基準に該当しなかった11箇所のうち、未対策箇所は9箇所、対策済箇所は2箇所。
- 未対策箇所は、引き続き点検を実施するが、今年度要因分析を実施し、分析後に解除を判断。
- 対策済箇所は、嘉瀬新町交差点と唐津市千々賀交差点の2交差点が20km/h以上のため、現地状況を確認し、解除を含め検討していく。

### 未対策箇所

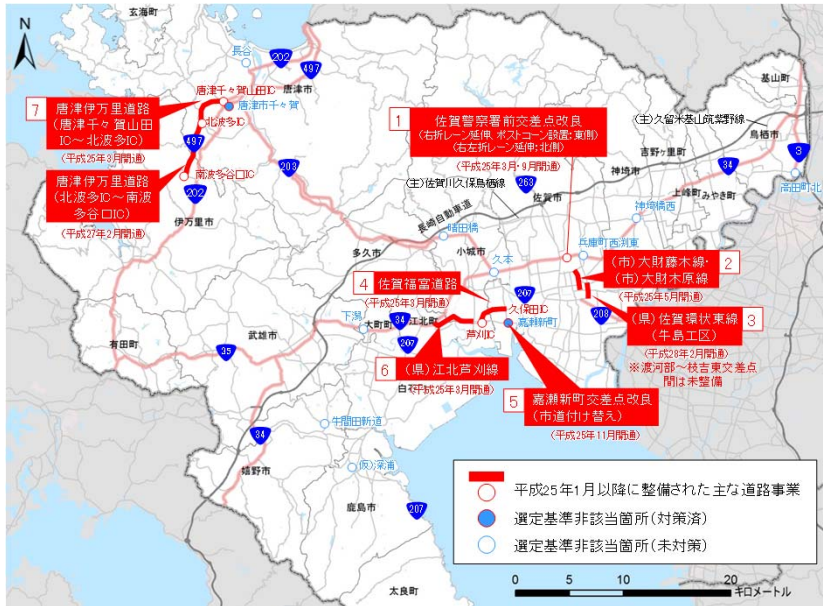
今回20km/h以上の箇所

No	交差点名	要因分析	今後
1	兵庫町西湊東	今年度 (実施予定)	要因検証(要因分析後に解除の判断)
2	高田町北		要因検証(要因分析後に解除の判断)
3	晴田橋		要因検証(要因分析後に解除の判断)
4	久本		要因検証(要因分析後に解除の判断)
5	長谷		要因検証(要因分析後に解除の判断)
6	神埼橋西		要因検証(要因分析後に解除の判断)
7	下潟		要因検証(要因分析後に解除の判断)
8	仮)深浦		要因検証(要因分析後に解除の判断)
9	牛間田新道		要因検証(要因分析後に解除の判断)

### 対策済箇所

今回20km/h以上の箇所

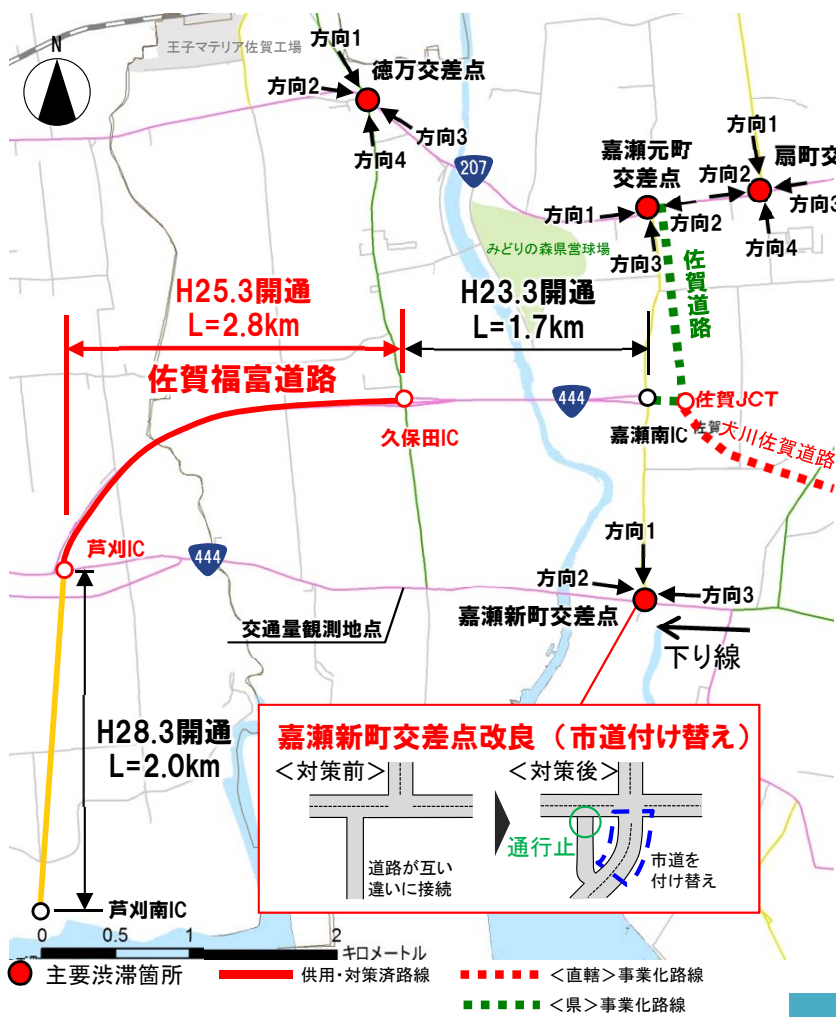
No	事業	交差点名	点検	今後
1	佐賀警察署前交差点改良 ※事業主体:国土交通省・佐賀県	佐賀警察署前	●	現地状況確認(検証及び新たな対策含め検討)
2	市道大財藤木線・木原線 (部分開通) ※事業主体:佐賀市	大財北町	●	現地状況確認(検証及び新たな対策含め検討)
		栄町	●	現地状況確認(検証及び新たな対策含め検討)
		仮)大財	●	現地状況確認(検証及び新たな対策含め検討)
		牛島下	●	現地状況確認(検証及び新たな対策含め検討)
		片田江	●	現地状況確認(検証及び新たな対策含め検討)
		佐賀社会保険病院西	●	現地状況確認(検証及び新たな対策含め検討)
		大財三丁目 大財一丁目	●	現地状況確認(検証及び新たな対策含め検討)
3	県道佐賀環状東線(牛島工区) (部分開通) ※事業主体:佐賀県	玄海橋	●	現地状況確認(検証及び新たな対策含め検討)
		牛島宿	●	現地状況確認(検証及び新たな対策含め検討)
		牛島下	●	現地状況確認(検証及び新たな対策含め検討)
		構口	●	現地状況確認(検証及び新たな対策含め検討)
4	佐賀福富道路 ※事業主体:佐賀県	扇町	●	現地状況確認(検証及び新たな対策含め検討)
		嘉瀬元町	●	現地状況確認(検証及び新たな対策含め検討)
		徳万	●	現地状況確認(検証及び新たな対策含め検討)
5	嘉瀬新町交差点改良(市道付け替え) ※事業主体:佐賀市	嘉瀬新町	×	現地状況を確認し、解除を含め検討
6	(県)江北芦刈線 ※事業主体:佐賀県	牛津町砥川新宿	●	現地状況確認(検証及び新たな対策含め検討)
		江北町上惣	●	現地状況確認(検証及び新たな対策含め検討)
7	唐津伊万里道路 ※事業主体:国土交通省	川原橋	●	現地状況確認(検証及び新たな対策含め検討)
		唐津市千々賀	×	現地状況を確認し、解除を含め検討



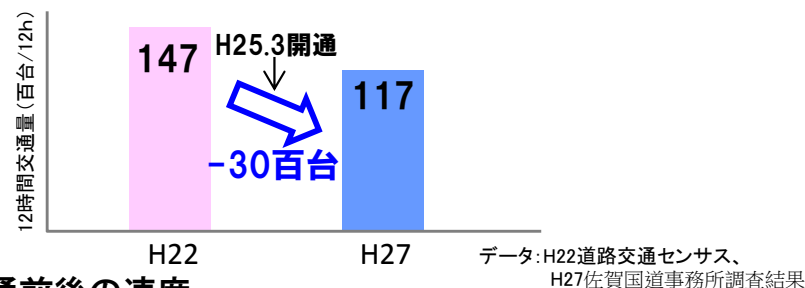
○佐賀県内で平成25年1月以降に整備された道路事業のうち、2事業を本頁以降で紹介。

## ④佐賀福富道路(バイパス整備)・⑤嘉瀬新町交差点改良

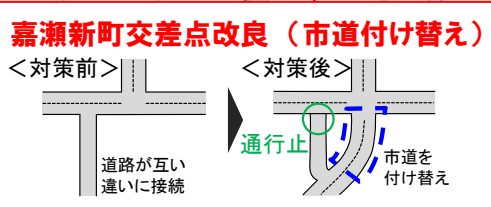
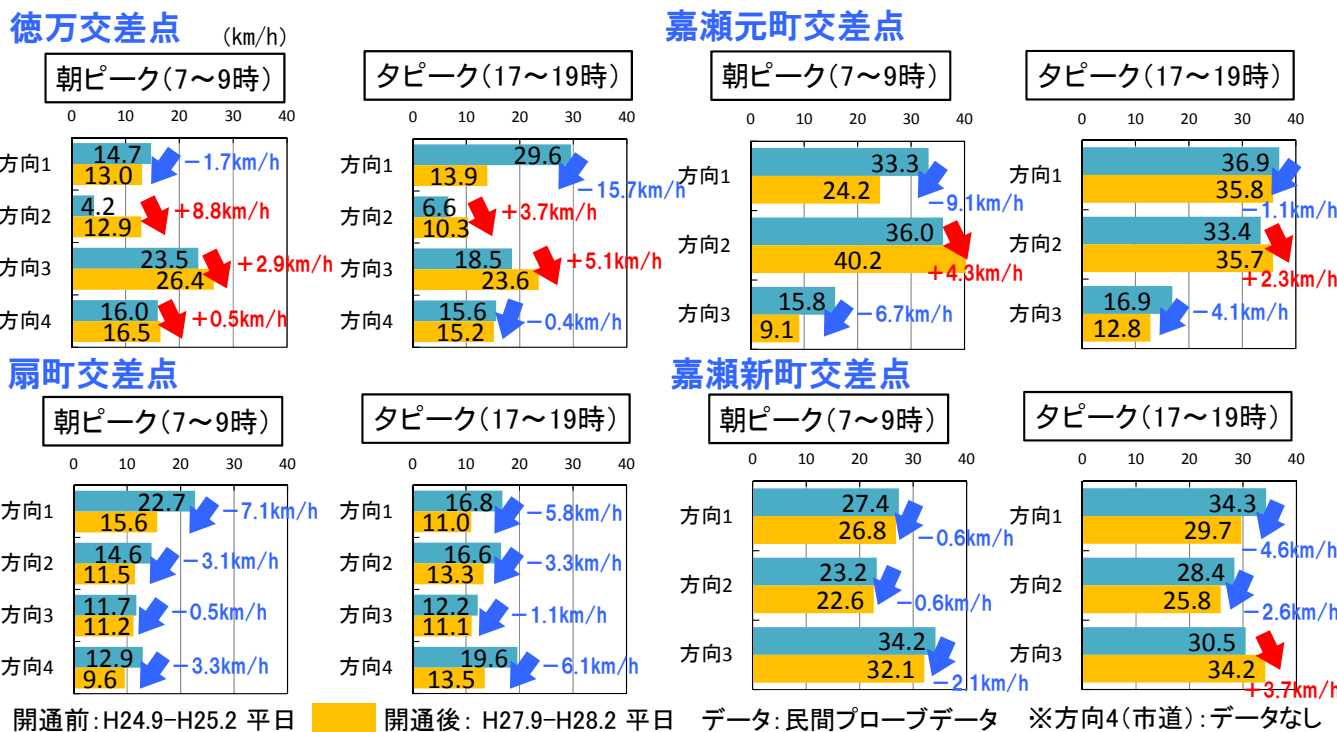
- 佐賀福富道路久保田IC～芦刈IC間(L=2.8km)が平成25年3月に開通。
- 嘉瀬新町交差点における市道付け替えが平成25年11月に完了。
- 並行する国道444号の交通量は減少、走行速度は開通前に比べ下り線のタピークで向上。  
⇒現地状況を確認し、主要渋滞箇所の解除を含め、検討していく。



■国道444号の交通量の変化



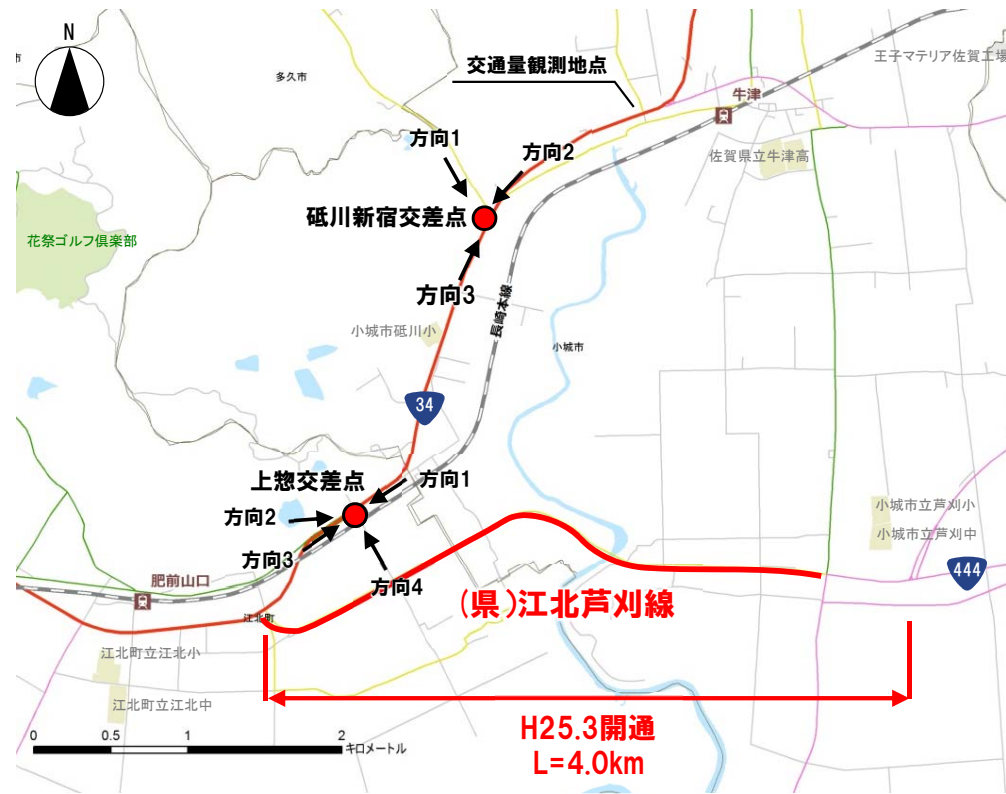
■国道444号 佐賀福富道路開通前後の速度



# 3. 佐賀県全体

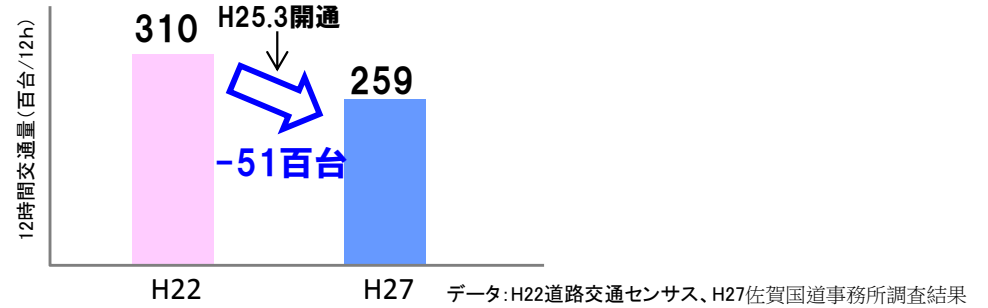
## (県)江北芦刈線(バイパス整備)

○(県)江北芦刈線(L=4.0km)が平成25年3月に開通。  
 ○並行する国道34号の交通量は減少、砥川新宿交差点では開通前に比べて国道34号の朝夕ピークに走行速度も向上。  
 ⇒しかし、両交差点とも20km/h未満が残っており、「経過観察」として引き続きモニタリングを実施する。

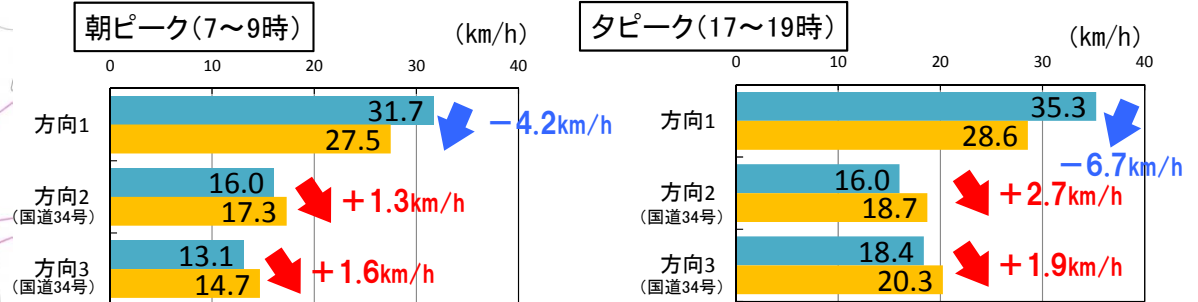


● 主要渋滞箇所

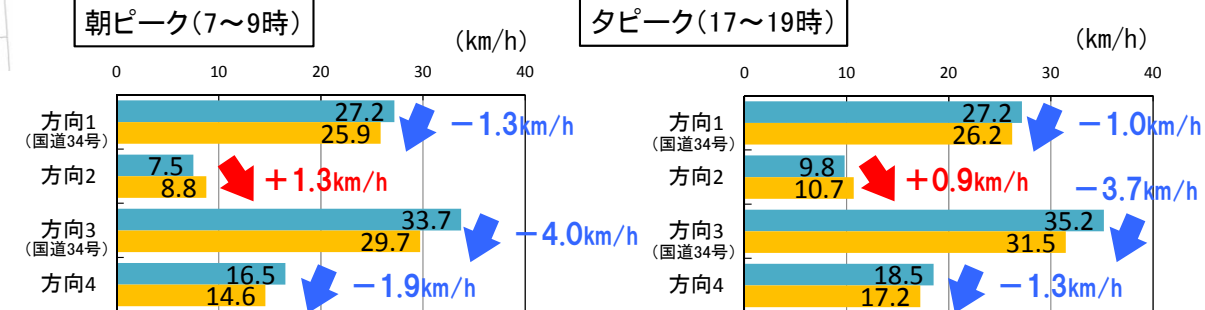
■国道34号の交通量の変化



■砥川新宿交差点 国道34号 (県)江北芦刈線開通前後の速度



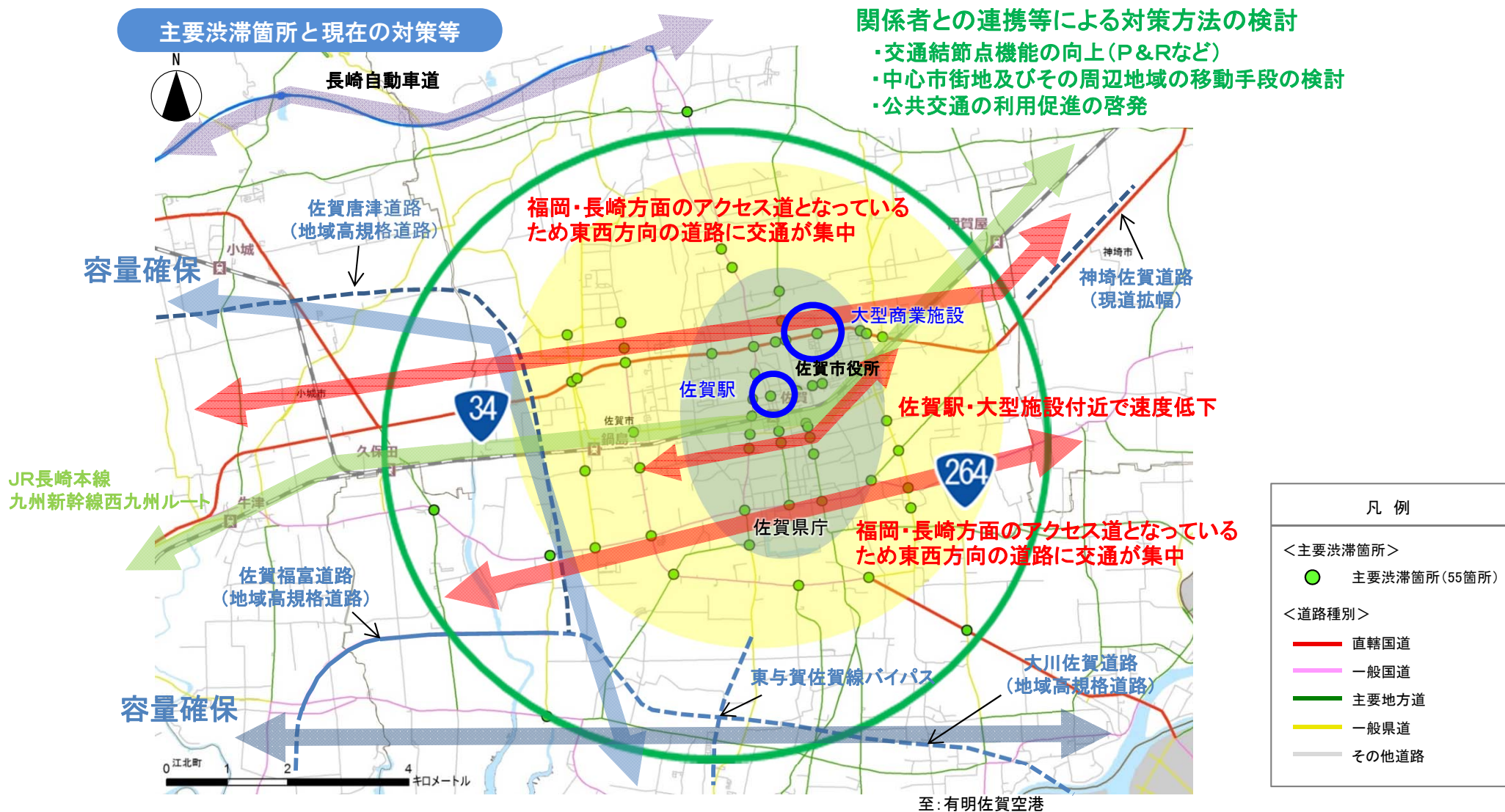
■上惣交差点 国道34号 (県)江北芦刈線開通前後の速度



■ 開通前: H24.9-H25.2 平日 ■ 開通後: H27.9-H28.2 平日 データ: 民間プローブデータ

## (1)佐賀市街エリアにおける渋滞対策の基本方針

課題	佐賀市街地は、県内交通の要衝となっており、国道34号やJR佐賀駅周辺及び大型商業施設付近の県道市道において20km/h以下の速度低下区間が交差して発生している。
基本方針	佐賀唐津道路・大川佐賀道路及び東与賀佐賀線バイパス等による交通容量の拡大、関連事業との連携、P&R等のソフト施策等について検証していく。



## 4. 佐賀市街エリア

### (2)佐賀市街エリアWG部会の結果報告

開催日 平成28年2月23日(火)

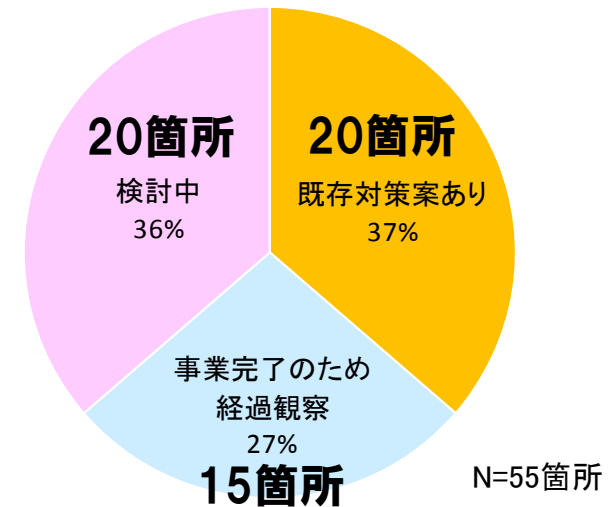
WG委員 道路管理者・道路利用者(バス・タクシー事業者等)・県警等

#### ①交通状況のモニタリング

○佐賀市街エリア対象55箇所のモニタリングを実施

#### ②地域の交通課題の共有

- 対象55箇所の渋滞要因の分析結果を報告
- 渋滞対策となる既存事業の整理結果を報告



#### ③ソフト・ハードを含めた対策の検討・調整

- 既存事業(ハード対策)がある主要渋滞箇所については、引き続き事業を推進し、渋滞の解消を目指す。
- 今後は既存事業(ハード対策)の有無に関わらず、佐賀市街エリア全体で『道路を賢く使う視点』等も活用し、対応方針を検討していく。

⇒ 今年度、佐賀市街エリアに効果的で有効なソフト施策を検討する

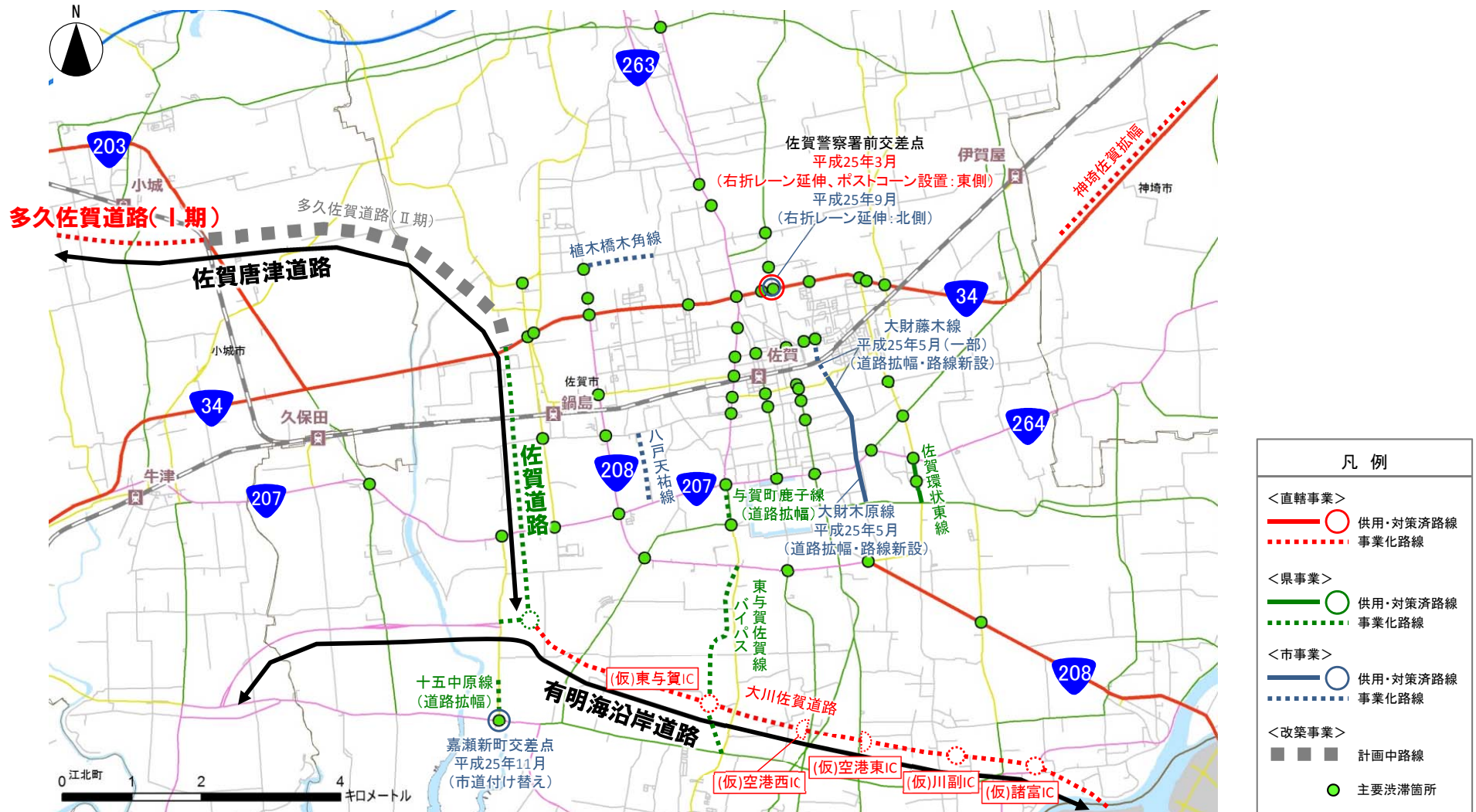
# 4. 佐賀市街エリア

## (3) 佐賀市街エリアにおける道路整備事業の取組み状況

- 佐賀市街エリアでは、佐賀唐津道路、有明海沿岸道路等の道路整備を促進中。
- 佐賀唐津道路の一部区間として、平成28年3月に多久佐賀道路(Ⅰ期)、佐賀道路が事業化。
- ⇒佐賀道路の詳細を次頁で説明。

佐賀市市街エリアの取組み状況

※主要渋滞箇所は佐賀市街WGIにおける対象55箇所を表示

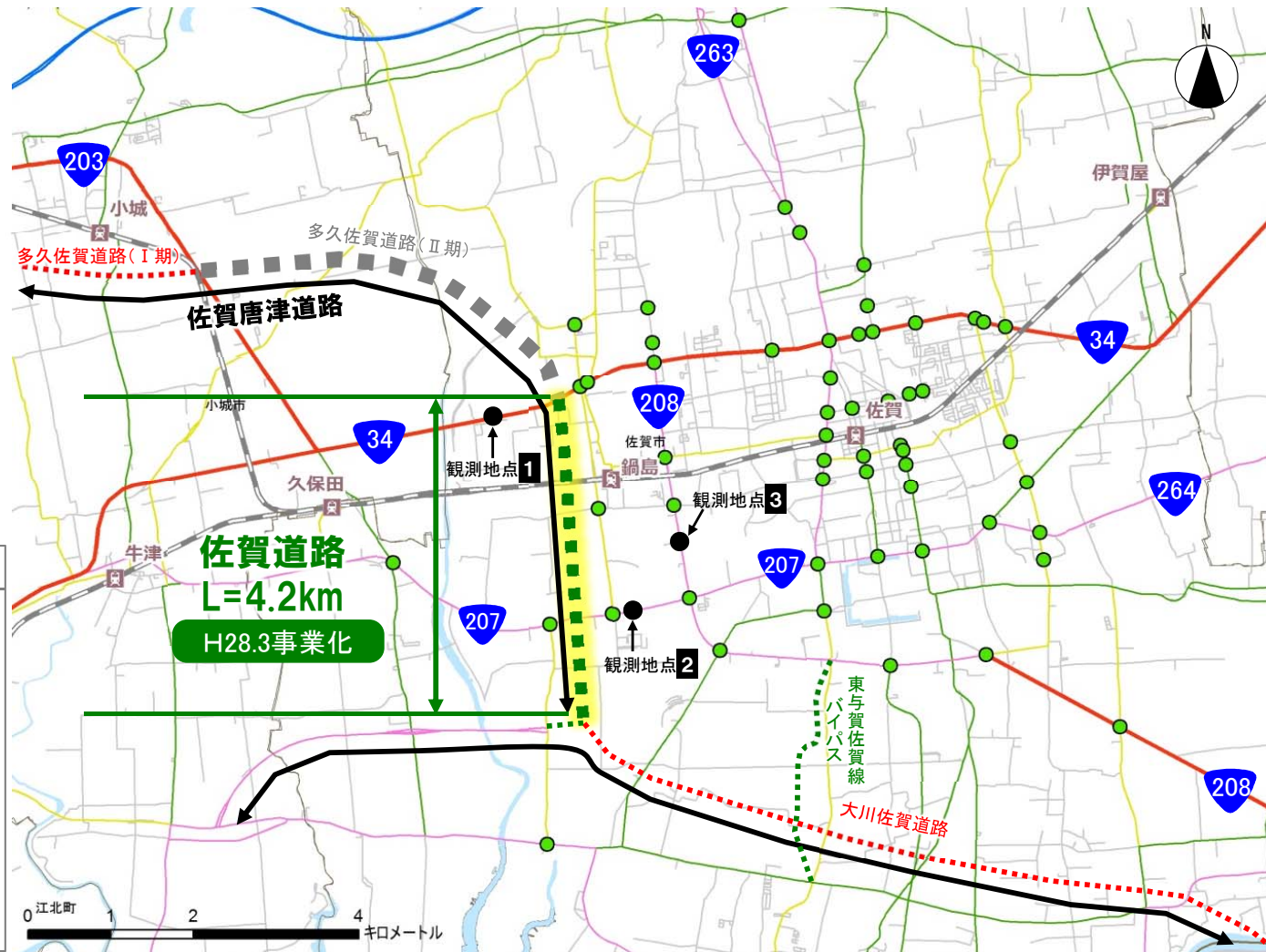


# 4. 佐賀市街エリア

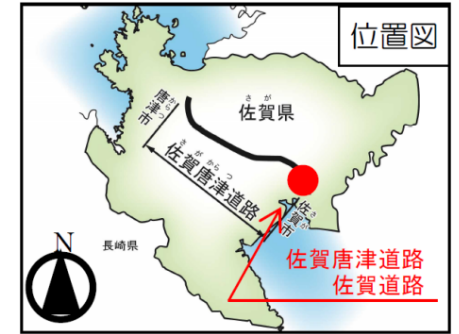
## (4)佐賀道路の取組み状況

○佐賀市街エリアは、主要渋滞箇所が各所で連続しており、周辺の一般国道208号等の交通量は多く、混雑度も高い。  
 ○これらの路線の交通混雑の緩和に向け、佐賀県では平成28年3月に佐賀道路を事業化し、整備を推進していく。

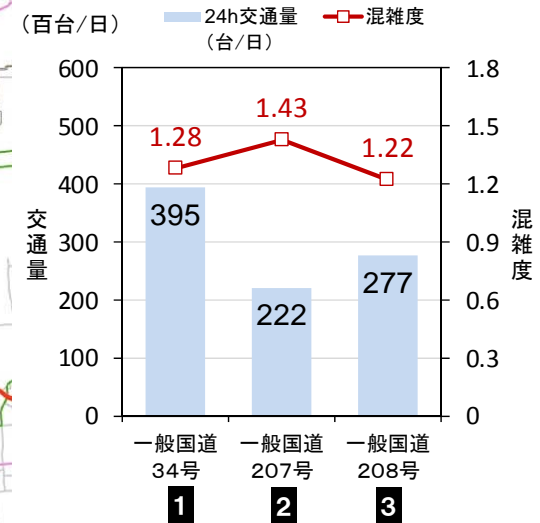
### 佐賀道路の取組み状況



### 佐賀道路の位置



### 並行道路の交通量と混雑度



出典: H22道路交通センサス



# 4. 佐賀市街エリア

## (5)佐賀市街のソフト施策の検討

○現在、佐賀市街では、時間や経路、手段の変更を促す各種ソフト施策に取り組んでいるが、効果検証等の把握が不十分であるため、佐賀市街エリアの渋滞特性を把握したうえで、佐賀市街エリアに適したソフト施策を検討していく。  
 ⇒今年度、佐賀市街エリアに効果的で有効なソフト施策を検討する

佐賀市街で実施中のソフト施策 (H27佐賀市街WG検討結果)

分類	ソフト施策の内容
時間の変更	○時差出勤
経路の変更	○道路交通情報板
手段の変更	○ノーマイカーデー(毎週水曜日) ➢ 10年前から実施中、10企業が登録 ➢ 同日に、市営バス半額(運転免許証提示) ➢ 同日に、学生デーを実施(学生証提示で半額)
	○バス利用促進の取り組み ➢ ICカード(昭和バス・西鉄バス・佐賀市営バス(予定)) ➢ バスロケシステム(西鉄バス) ➢ 公共交通等の利用促進の啓発 ➢ バス優先レーン ➢ バス停の機能強化(上屋・ベンチ等)
	○公共交通施設のバリアフリー化
	○自転車利用環境改善 ➢ 自転車レーンの整備 ➢ 佐賀市自転車利用環境整備実施計画(H28年度策定予定) (自転車ネットワーク計画、啓発活動、駐輪対策等) <b>【右図】</b>
その他	○HPによる交通情報の提供



## 4. 佐賀市街エリア

### (6)佐賀市街のソフト施策の絞り込み

○佐賀市街エリアは、自転車やバスが利用しやすい環境が整っており、佐賀市街エリアの道路網や交通特性の特徴から、時差出勤やバス優先・専用レーン、経路誘導等のソフト施策が効果的かつ実現可能。

⇒今後、協議会として、必要な調査や交通ビッグデータ分析等を実施しながら、混雑緩和効果等について検討していく

#### 佐賀市街の特徴とソフト施策の方向性・検討方法

分類	佐賀市街の特徴		効果的かつ実現可能なソフト施策の方向性		協議会における検討方法
手段の変更	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 地形が平坦</li> <li>▶ 市街地がコンパクト</li> <li>▶ 自転車レーンを東西・南北に設置</li> </ul>	⇒	自転車が利用しやすい環境が整っている	⇒	佐賀市自転車利用環境整備実施計画(H28策定予定)にて検討
	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ バス路線が市内を網羅</li> <li>▶ 上屋・ベンチ等も設置</li> <li>▶ 運賃半額も実施中</li> </ul>	⇒	バスが利用しやすい環境が整っている	⇒	バスの利用状況の把握等を行い検討
時間の変更	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 混雑時間が一時的</li> </ul>	⇒	時差出勤が有効	⇒	
車線運用の変更	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 国道263号や国道264号等が片側2車線</li> </ul>	⇒	バス優先・専用レーンが有効	⇒	交通ビッグデータ(民間プローブデータ及びETC2.0等)を活用して検討
経路の変更	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ (県)江北芦刈線などの新たな放射道路の整備が進んでいる</li> </ul>	⇒	経路誘導などの情報提供が有効	⇒	